

ビデオ会議アプリで会員に指導するインストラクター
＝可児市下恵土、アクトス本部



オンラインで 自宅レッスン

アクトス、エクササイズやヨガ

7月から有料化、本格展開

バローホールディングスの子会社でスポーツクラブを展開するアクトス（本部・可児市）は、会員を対象にエクササイズやヨガの「オンラインレッスン」を始めた。新型コロナウイルスで休業要請が継続された都市部を中心に無料サービスとして提供。7月からは有料サービスとして本格導入し、2021年3月期に5万人の利用を目指す。

提供しているのは、全国の192店舗で実施している約15種類のレッスンのうち「リラクソスヨガ」「シェイプアップエクササイズ」「燃焼・発散エクササイズ」「ピラティス」で、1日2、3回開催。専用予約サイトから受けたレッスン申し込みと、ビデオ会議アプリ「Zoom（ズーム）」の画面越しに、自宅に居ながらインストラクターによ

る1回30分間の指導を何度でも受けられる。

4月末に会員にメールで案内を出し、5月から試行したところ、6千件以上の予約があり、1日200、300人が参加している。今後、双方向での指導を充実するため、1回の参加人数や内容をブラッシュアップし、7月以降は週6回のレッスンの提供を予定している。料金はアンケートや同業他社の動向を踏まえて検討する。

清水俊宏社長は「予想以上のニーズがあった。今後はオンラインを企業向けのレッスンやパーソナル指導にも広げ、店舗とオンラインのハイブリッドでサービスを提供し、未出店地域も含めて会員の掘り起こしを進めたい」と話している。

（野中準二）